

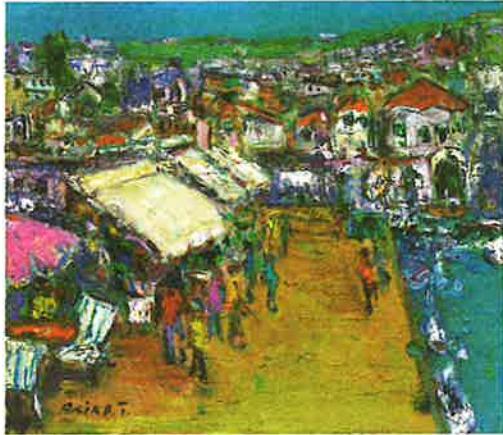


2023-2024

KAWANOE WEEKLY

R. 5. 7.25

No. 4



「夏の日」 油彩 谷 晶子

2023-2024年度国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

- 会長 尾藤淳一
- 幹事 石村栄一
- 会報委員長 大久保宏茂
- 例会日 毎週火曜日 12:10~13:10
- 例会場 四国中央商工会議所
- 電話 0896-58-3530
- FAX 0896-58-6294
- 事務局 四国中央商工会議所
- 電話 0896-58-3530

「神さまたちのいた街で」

寺尾浩一

神様たちのいた街で（早見和真：著）

ある家族が父親の交通事故を境に狂い始める。事故後に父は距離を置いていた宗教団体「一信会」に再びのめり込み、息子を集会に連れて行く。そんな父を見て憔悴しきった母親も「カナンの地平」という別の宗教にはまっていき、教えと称して子供達にひもで背中を鞭打つ行為を頻繁に行うようになる。兄の征人は妹の美貴子を守ることで自身の精神のバランスを保っていた。しかし、親友の龍之介には本当の事を伝え今の状況を小説という形で残す事で兄弟の身を守れと助言をもらう。もしもの事があった場合に証拠として残せるからです。両親が別々の宗教にハマった家庭で、もがき苦しむ兄妹と、兄妹を支える親友、そして、引っ越した市営団地で知り合ったマリアとエルクラン（ブラジル人）からは、他者を認められない神様なんかに価値はないと優しく諭され、兄妹の苦しい日常をじった、正人の同級生、オガちゃん、相澤さんも子供の力で出来ることを考え抜いて協力を申し出ます。何としても、無力な子どもでいる時期（この数年間）を乗り切ろうとします。

あくまで、フィクションです。主人公は小学5年生、こんなにませた小学五年生は存在しないと思います。小説のラストは「ぼくらの七日間戦争：宗田理」パターンで終わりそうでした。

私はこの小説を読んで、30年前の夏の記憶を思い出しました。当時、大学3回生のわたしは、企業実習で西島製作所（有名ポンプメーカー）に7月末ごろ、2週間（実質10日間）お世話になりました。実習期間中は、会社の寮に泊まりながら、全国から集まった実習生と共同生活をしました。たまたま、同室（2人部屋）になった某国立大学生が、毎朝、朝食の時に、何かブツブツとお祈り？お経？のようなもの唱えるのです。ガサツな性格のわたしは、食事をしながら、彼に何をやっているのかと尋ねると、「ハッ」とした彼は「寝ぼけて、いつものようにやっとった。家じゃないからしなくてもいいんだ。」と言い、バツが悪そうでした。その後、彼は普通に「いただきます」といって、食事を食べるようになりました。企業実習は、ポンプの構造、用途、性能テスト、実際にいろいろなポンプの分解・組立等、とても充実していて、毎日クタクタになるのですが、非常に楽しく、私にとっては有難い経験となりました。

実習が1週間も過ぎると、同室の彼とも打ち解けてきます。実習が終わると、再び会うことも無い気安さからか、恋愛やら学生生活の話で仲良くなっていました。実習終盤戦になると、企業側もやんわりと、進路の話を持ち掛けてきます。

そんなある晩、彼と私が、お互いの就職志望先の話をしていると、彼の方から、朝食の件を持ち出していました。ホント軽い感じで、彼のご両親がある宗教の熱心な信者であること。そして、その宗教では毎食前にお祈りを捧げること。彼の家庭では、食事の前に必ずお祈りを捧げているそうです。彼自身は全くその宗教を信じていないと明言しましたが、お祈りをしないと食事抜きになるので、仕方なく、お祈りはするようにしていると言いました。宗教に興味がない私にするとフーンそんな宗教があるんだって感じでした。そして、彼は就職先条件として、アパートに住んで、妹（高校一年生）を引き取るつもりだと、言いました。

時はバブル、軽薄な私は、機械メーカー就職希望ながら、如何にして東京近郊に就職して、楽しく過ごそうかと考えていたので、ビックリしました。妹といっしょに住むって本気ですか？あなたの家庭は大丈夫なの？彼からは、大学も進学させてもらってるし、叩かれたりもしない。ただ、集会に出席するのが嫌で、堪らない。妹が特に嫌がっている。友達に知られて恥ずかしい。だから、彼が大学を卒業したら、妹と二人で家を出ると決めていたと断言しました。私は想像が追いかず、凄いお兄ちゃんだと思いました。

実習が終わると、お互いの連絡先を交換することなく、彼と別れ、私は京都・神戸の友人の下宿を転々した後、九州に帰りました。

この本を読んで、数か月に、安倍晋三元総理襲撃事件が起こりました。

彼は、大学卒業とともに、本当に妹と一緒に暮らしたと思います。

第2994回 例会記録 R. 5. 7. 18

出席報告

1. 出席会員 (47名中)	34名
2. 当日出席率	72.34%
3. 前々回補足修正率	91.67%

結婚記念祝 (7月)

- ・久保 安正 会員 (35周年)

会長の時間

- ・コロナについて

委員長の時間

- ・「友」7月号要点紹介
雑誌委員長 田辺 龍夫 会員
- ・他団体ゴルフコンペのご案内
ゴルフ部幹事 寺井隆仁郎 会員
- ・出席報告 出席委員長 石川 隆文 会員

会務報告

- 1. 例会変更のお知らせ
【観音寺東RC】
 - ① 7月25日(火)夜間例会
観音寺グランドホテルにて10時～14時頃迄メーキャップの受付を致します。
 - ② 8月15日(火)休会
メーキャップの受付はありません。
 - ③ 8月29日(火)夜間例会
観音寺グランドホテルにて10時～14時頃迄メーキャップの受付を致します。
- 2. ハイライトよねやま 280
- 3. バギオだより 2023年7月号
- 4. 2023年7月・8月 近隣クラブ例会のお知らせ (出席委員会)

ニコニコニュース

尾 藤…今年も暑い夏がやってきました。エアコンが無い時代は逆に熱い物を食べて汗を出して涼しさを感じていたようです。近年の酷暑は適切に対応しましょう。

石村浩…7月15日、水波神社の例大祭に参加させていただきました。ここ数年は雨乞い気分でしたが今年は満水に

感謝。このまま適度な雨が降って水の心配がなければと願っています。宇高光…日曜日に三角寺さんが盆行に来られて一週間前に仏壇の掃除をした時におじいさんの御位牌の享年が72才だったので驚いたと話をしました。おじいさんは凄く年寄りだったと思っていたのに私と変わらない年でした。親父が93才、おばあさんが104才と長寿だったのですが…。これから的人生大切に生きていこうと思います。

クラブ協議会

- 「活動方針発表 後半」(8委員会)
雑誌委員会、会報委員会、親睦活動委員会、広報委員会、研修委員会、会報選考委員会、会員増強委員会、SAA

近隣RCの例会日

7月27日(木)新居浜RC
(リーガ新居浜)

7月27日(木)観音寺RC
(観音寺商工会議所)

7月28日(金)伊予三島RC
(夜間例会)

三島商工会館にて10時頃からメーキャップの受付をしております。

8月1日(火)観音寺東RC
(観音寺グランドホテル)

8月1日(火)新居浜南RC
(リーガ新居浜)

例会プログラム

- 8月1日(火)
(会員増強委員会 担当)
出席表彰・誕生日